



八代集全註

第三卷

東京教育大學
名譽教授

山岸德平編

八代集索引
勅撰作者部類

有精堂

昭和三十五年七月三十日
昭和四十七年十月一日
初版發行
七版發行

八代集全註（第三卷）

編者
山 岸 徳 平

發行者
東京都千代田區神田神保町一ノ三九
山 崎 誠



印刷者
東京都千代田區飯田橋二ノ十四ノ一
株式會社 文 弘 社
堀 正 弘

製本者
東京都文京區小石川三ノ二ノ一六
誠光社製本印刷株式會社

發行所

東京都千代田區神田神保町
一丁目三十九番地
振替口座東京四〇六八四番

有精堂出版株式會社

落丁・觀丁はお取替いたします。

八代集索引

凡 例

一、本書所載の全歌の初句を、五十音順に排列した。

一、初句が同じ場合には、二句目迄を入れた。

一、初句及び二句の下には、各歌それぞれの所載歌集名を、左の如く（ ）内に入れた。

（古）古今集 （後）後撰集 （拾）拾遺集 （拾抄）拾遺抄

（後拾）後拾遺集 （金）金葉集 （初金）初奏本 （二金）二度本

（三金）三奏本 （詞）詞花集 （千）千載集 （新古）新古今集

（藤）藤六集

一、下段の上下及び數字は、それぞれ本書の卷數及び頁類を示したものである。第一句以外で檢出する場合は、國歌大觀によつて各歌の番號を求めればよいようにした。

第三卷 目次

八代集全歌初句索引	一
勅撰作者部類索引	(一)
勅撰作者部類	一
作者異議	一八
新葉集作者部類	二五
二十一代集才子傳目錄	(一)
二十一代集才子傳	一
二十一代集才子傳人名索引	二九

八代集全歌初句索引 (上・下は連歌・数字はベリジ数を示す)

〔あ〕

あかいらば(後)……………上 三六
あかざらば(後拾)……………上 三六
あかざりし……………上 三六
きみがにほひの(拾)……………上 三五
きみがにほひの(拾抄)……………上 三五
そでのなかにや(古)……………上 一六
はなをやはるも(新古)……………下 三三
あかしがた(新古)……………下 三三
あかずして……………下 三三
つぎのかくるゝ(古)……………上 三三
まぐらのうへに(後)……………上 三三
わかるゝそでの(古)……………上 三三
わかるゝなみだ(古)……………上 三三
わかれしひとの(拾)……………上 三三
わかれしひとの(拾抄)……………上 三三
あかずのみ(拾)……………上 三三
あかずと……………上 三三
あかつきと……………上 三三
つぎのまぐらを(新古)……………下 三三
なにかいひけん(後)……………上 三三
あかつきに(千)……………下 三三
あかつきの……………下 三三
あらしにたぐふ(千)……………下 三三
かねのこゑこそ(後拾)……………上 三七
しぎのはねが(古)……………上 三七
しぎみんとしも(新古)……………下 三三
つゆはまぐらに(後拾)……………上 三三

つゆもなみだも(新古)……………下 三三
なからましかば(後)……………上 三三
なからましかば(拾)……………上 三三
なみだやそらに(新古)……………下 三三
ねざめにすぎる(千)……………下 三三
ねざめのちどり(拾)……………上 三三
ねざめのちどり(拾抄)……………上 三三
ゆふつづりぞ(新古)……………下 三三
わかれのみちを(拾)……………上 三三
あかつきを(千)……………下 三三
あかでいらん(千)……………下 三三
あかでこそ(古)……………上 三三
あかでこそ(詞)……………下 三三
あかでゆく(千)……………下 三三
あかなく……………下 三三
そでにつゝめば(千)……………下 三三
ちりにしはなの(新古)……………下 三三
ちりぬるはなの(千)……………下 三三
またもこのよに(千)……………下 三三
まだきもつきの(古)……………上 三三
あかねさす……………上 三三
あさひのさとの(新古)……………下 三三
ひにむかひても(三金)……………下 三三
ひにむかひても(詞)……………下 三三
あきかせし(拾)……………上 三三
あきかせに……………上 三三
あひとしあへば(後)……………上 三三
あふことのはや(後拾)……………上 三三
あふたのみこそ(古)……………上 三三
あへずちりぬる(古)……………上 三三

いとふけゆく(後)……………上 三三
かきなすことの(古)……………上 三三
きりとびわけて(後)……………上 三三
こゑよりゆく(後拾)……………上 三三
こゑをほにあげて(古)……………上 三三
さそはれわたる(後)……………上 三三
さそはれわたる(拾)……………上 三三
したばやきむく(後拾)……………上 三三
しをるゝのべの(新古)……………下 三三
たなびくくもの(新古)……………下 三三
ちるもみぢくは(後)……………上 三三
つゆをなみだと(詞)……………下 三三
つらをはなれぬ(後)……………上 三三
なびきなながらも(後拾)……………上 三三
なびくあさちの(新古)……………下 三三
なびくくさばの(拾)……………上 三三
なびくくさばの(拾抄)……………上 三三
なみやたつらん(後)……………上 三三
はつかりがねぞ(古)……………上 三三
ふきかへされて(金)……………下 三三
ふきかへされて(二金)……………下 三三
ふきかへされて(三金)……………下 三三
はころびぬらし(古)……………上 三三
みだれものは(新古)……………下 三三
やまとびこめる(新古)……………下 三三
やまのこのはの(古)……………上 三三
よのふけゆけば(拾)……………上 三三
よのふけゆけば(拾抄)……………上 三三
をれじとすまふ(後拾)……………上 三三
あきかせの……………上 三三
いたりいたらぬ(新古)……………下 三三
うきひとよりも(千)……………下 三三
うちふきそむる(後)……………上 三三

うちふくらに(後)……………上 三三
うちふくらに(拾)……………上 三三
うちふくらに(拾抄)……………上 三三
おとせざりせば(新古)……………下 三三
くさばそよきて(後)……………上 三三
さむくふくたて(後)……………上 三三
せきふきこめる(新古)……………下 三三
そでにふきまく(新古)……………下 三三
つゆのやどりに(新古)……………下 三三
ふきあげにたてる(古)……………上 三三
ふきうらかへす(古)……………上 三三
ふきうらかへす(後)……………上 三三
ふきしくまは(後)……………上 三三
ふきとふきぬる(古)……………上 三三
ふきにしひより(古)……………上 三三
ふきにしひより(後)……………上 三三
ふきにつけても(後)……………上 三三
ふけはさすがに(後)……………上 三三
みにさむければ(古)……………上 三三
やゝはださむく(新古)……………下 三三
やゝふきしければ(後)……………上 三三
よもにふきくる(新古)……………下 三三
よものやまより(拾)……………上 三三
よものやまより(拾抄)……………上 三三
よものやまより(後)……………上 三三
よものやまより(後拾)……………上 三三
あきかせは……………上 三三
すぐふくとも(新古)……………下 三三
なみともとにや(千)……………下 三三
ふきなやぶりそ(拾)……………上 三三
ふきむすべども(新古)……………下 三三
みにしむばかり(新古)……………下 三三
みをわけてしも(古)……………上 三三
あきかせや(千)……………下 三三

あきかぜよ(拾)……………上 五九
あきかぜを(拾)……………上 四八
あきぬと
　かぜもつげてし(千)……………下 二五
　まづふくかぜも(新古)……………下 六六
　めにはさやかに(古)……………上 五
あきぎりに(藤)……………上 六四
あきぎりの
　いなのをこめて(初金)……………下 三三
　たゝまくをしき(拾)……………上 四八
　たゝまくをしき(拾抄)……………上 三〇
　たちしかくせば(後)……………上 三三
　たちぬるときは(後)……………上 三七
　たちわかぬる(金)……………下 四四
　たちわかぬる(二金)……………下 二五
　たつたびこるも(新古)……………下 六七
　たつのこまを(後)……………上 四九
　たなびくをの(拾)……………上 六八
　ともにたちいでて(古)……………上 二
　はるゝときなき(古)……………上 二九
　はるゝはうれし(後)……………上 四四
　はれせぬみねに(後拾)……………上 七四
　はれてくもれば(古)……………上 七四
　はれぬあしたの(拾)……………上 三三
　みねにもをにも(拾)……………上 四九
あきぎりは
　けさはなたちそ(古)……………上 四四
　たちかくせども(後拾)……………上 八六
あきくれど
　いろいろかはらぬ(古)……………上 七
　つきのかつらの(古)……………上 四四
あきくれば
　あきのけしきも(千)……………下 四五

あさひのかぜの(新古)……下 五八
おもひふくろざる(新古)……下 四四
おもふこゝろぞ(後)……上 三三
かはぎりわたる(後)……上 三三
ときはのやまの(新古)……下 五七
のべにたはるゝ(古)……上 二四
のせにむしの(後)……上 四四
はたおるむしの(拾抄)……上 四三
はたおるむしの(拾抄)……上 四三
やどにとまるを(千)……下 四四
あきごとに
かりつるいねは(拾)……上 五二
くれどかへれば(後)……上 四四
こゑもかはらず(初金)……下 二三
あきされば
おくしらつゆに(新古)……下 五九
かりのはかに(新古)……下 五九
かりひとこゆる(新古)……下 七六
あきしのや(新古)……下 六六
あきたちて
いくかもあらねど(拾)……上 四九
いくかもあらねど(拾抄)……上 六六
あきたつと(千)……下 四四
あきたまる(新古)……下 五九
あきちかう(古)……上 九
あきちかき(新古)……下 五五
あきちかみ(後)……上 三九
あきといへば
いはたのをのゝ(千)……下 五八
よきりおきてや(新古)……下 五九
よきにぞきゝし(古)……上 四四
あきとだに(新古)……下 五五
あきとてや(後)……上 三三

あきならで
 あふことかたき(古)……上 三六
 おくしらつゆは(古)……上 三三
 つまよふしかを(金)……下 三六
 つまよふしかを(初金)……下 二三
 つまよふしかを(二金)……下 二五
 あきなれば(古)……上 二六
 あきにまへ(古)……下 三六
 あきにまた(詞)……下 三六
 あきのいけの(後)……上 三三
 あきのいろは(新古)……下 三五
 あきのいろを(新古)……下 二六
 あきのうちには(古)……下 三三
 あきのうちに(後)……下 三三
 あきのきく(古)……上 三六
 あきのくる(古)……下 三三
 あきのたに
 いほきすせん(新古)……下 三五
 おくしらつゆの(後)……上 三三
 なみよるいねは(後拾)……上 三六
 もみちりける(古)……下 三六
 あきのたの
 いねてふことも(古)……上 三六
 いねてふことを(後)……上 三三
 かりそめふしも(後)……上 三六
 かりねのとこの(新古)……下 三五
 かりほのいほの(後)……上 三三
 かりほのいほの(後)……上 三三
 はにこそひとを(古)……上 三三
 はのうへにおける(拾)……上 三六
 はのへをてらす(古)……上 二六
 はむけのかせの(新古)……下 三六
 あきのつき

ーしのにやどかる(新古)……下 五九
 ーたかねのくもの(千)……下 四四
 ーぢににかくるを(古)……下 三六
 ーつねにかくるを(後)……上 四四
 ーなみのそこになぞ(拾)……上 四四
 ーにしにあるかと(拾)……上 四四
 ーひかりさやけみ(後)……上 二七
 ーやまどさやかに(古)……上 三六
 あきのつゆや(新古)……下 五五
 あきのつゆや(新古)……下 五五
 あきののに
 ーいかなるつゆの(後)……上 二九
 ーおくしらつゆは(古)……上 二九
 ーおくしらつゆを(後)……上 二四
 ーかりぞくぬる(後拾)……上 二七
 ーきやどるひと(後)……上 三五
 ーさゝわけしあさの(古)……上 二四
 ーたれをさそはん(千)……下 四六
 ーつまなきしたる(古)……上 二七
 ーはなてふはなを(拾)……上 四四
 ーひとまつむしの(古)……上 二五
 ーみだれてさける(古)……上 二九
 ーみちもまだひぬ(古)……上 二五
 ーやどりはすべし(古)……上 二九
 ーよるもやねまん(後)……上 二四
 あきののゝ
 ーくさのたもとか(古)……上 二六
 ーくさはいとゝも(後)……上 二四
 ーくさはおしなみ(新古)……下 五五
 ーくさはもわけぬ(拾)……下 四四
 ーくさむらごに(詞)……下 四九
 ーくさもわけぬを(後)……上 二四

ーしのにやどかる(新古)……下 五九
 ーたかねのくもの(千)……下 四四
 ーぢににかくるを(古)……下 三六
 ーつねにかくるを(後)……上 四四
 ーなみのそこになぞ(拾)……上 四四
 ーにしにあるかと(拾)……上 四四
 ーひかりさやけみ(後)……上 二七
 ーやまどさやかに(古)……上 三六
 あきのつゆや(新古)……下 五五
 あきのつゆや(新古)……下 五五
 あきののに
 ーいかなるつゆの(後)……上 二九
 ーおくしらつゆは(古)……上 二九
 ーおくしらつゆを(後)……上 二四
 ーかりぞくぬる(後拾)……上 二七
 ーきやどるひと(後)……上 三五
 ーさゝわけしあさの(古)……上 二四
 ーたれをさそはん(千)……下 四六
 ーつまなきしたる(古)……上 二七
 ーはなてふはなを(拾)……上 四四
 ーひとまつむしの(古)……上 二五
 ーみだれてさける(古)……上 二九
 ーみちもまだひぬ(古)……上 二五
 ーやどりはすべし(古)……上 二九
 ーよるもやねまん(後)……上 二四
 あきののゝ
 ーくさのたもとか(古)……上 二六
 ーくさはいとゝも(後)……上 二四
 ーくさはおしなみ(新古)……下 五五
 ーくさはもわけぬ(拾)……下 四四
 ーくさむらごに(詞)……下 四九
 ーくさもわけぬを(後)……上 二四

ちぐさのいろに(千)……下 四四
 つゆにおかるゝ後……上 三三
 にしきのごとも後……上 二九
 はなのいろいろ(拾)……上 吾九
 はなのいろいろ(拾抄)……上 四七
 はなのなだてに(拾)……上 四三
 はなみるほどの(詞)……下 九九
 をばなにまじり(古)……下 九八
 あきののは(後拾)……上 九七
 あきののを(新古)……下 三三
 あきのやま(古)……上 九六
 あきのよに……上 九六
 あめときこえて(後)……上 三三
 あめときこえて(拾抄)……上 四八
 あめときこえて(拾抄)……上 四三
 かりかもなきて(後)……上 四四
 あきのよの

つきのひかりし(古)……上 四
 つきのひかりの(詞)……下 二八
 つきのひかりは(後)……上 二五
 つきましかねて(詞)……下 二四
 つきまつの(二金)……下 二六
 つきみにいでて(後拾)……上 九八
 つきみるとのみ(拾)……上 五七
 つきやをじまの(新古)……下 二四
 つゆもくらぬ(詞)……下 二四
 つゆをばつゆと(古)……上 四
 ながきかひこそ(新古)……下 二四
 ふけゆくそらに(初金)……下 三三
 あきのよは

たつたのやまも(拾)……上 四九
 としはなかに(千)……下 四四
 もみちはやどに(古)……上 九
 あきはぎの
 いろづくときを(後)……上 二四
 えだもとをゝに(後)……上 二四
 えだもとをゝに(新古)……下 二四
 さきまのべの(新古)……下 二五
 さきにしもなど(後拾)……上 二四
 したばいろづく(古)……上 二四
 したばにつけて(拾)……上 二六
 したばをみずば(拾)……上 二五
 はななきにけり(古)……上 二四
 はなもうあおかぬ(拾)……上 二九
 はなもうあおかぬ(拾抄)……上 三三
 はなをばあめに(古)……上 二四
 ふるえにさける(古)……上 二四
 あきはぎは

ものをこそおもへ(新古)……下 五五
 あきはつる
 かれのゝむしの(千)……下 四四
 さよふけがたの(新古)……下 五五
 はつかのやまの(新古)……下 四九
 あきはてゝ
 しぐれふりぬる(後)……上 二九
 とふひととなき(初金)……下 二六
 とふひととなき(二金)……下 二九
 わがみしくれと(後)……上 二九
 あきはなほ
 このしたかげも(詞)……下 二五
 なごりおほかる(二金)……下 二四
 のこりおほかる(金)……下 二二
 のこりおほかる(初金)……下 二二
 のこりおほかる(三金)……下 二九
 わがみならねど(後拾)……上 二四
 あきはまだ(三金)……下 二九
 あきはみな(詞)……下 二八
 あきはわが(拾)……上 二六
 あきはは(千)……下 四六
 あきふかき
 あはちのしまの(新古)……下 二九
 ねざめにいかゞ(新古)……下 四四
 あきふかく
 たびゆくひとの(後)……上 二九
 なりにけらしな(千)……下 二五
 あきふかみ
 こひするひとの(拾)……上 四四
 たそがれどきの(千)……下 二五
 はなにはきくの(詞)……下 二五
 もみちおちしく(詞)……下 二五
 よそにのみきく(後)……上 二五

あきふくは(詞)……………下 二五
あきふけぬ(新古)……………下 二五
あきまでの(後拾)……………上 二五
あきもあき(後拾)……………上 二五
あきもまだ(拾)……………上 二五
あきやくる(新古)……………下 二五
あきやまに(後)……………上 二五
あきやまの……………上 二五
—あらしのごゑを(拾)……………上 二五
—あらしのごゑを(拾抄)……………上 二五
—しみづはくまじ(初金)……………下 二五
—しみづはくまじ(二金)……………下 二五
—しみづはくまじ(詞)……………下 二五
—ふもとをこむる(千)……………下 二五
あきらけき(後拾)……………上 二五
あきをおきて(古)……………上 二五
あきをへて……………上 二五
—あはれもつゆも(新古)……………下 二五
—つきをながむる(新古)……………下 二五
—ひかりをませと(千)……………下 二五
あくがる……………上 二五
—こゝろばかりは(後拾)……………上 二五
—みのはかなさは(詞)……………下 二五
あくがれて(新古)……………下 二五
あくといふ(新古)……………下 二五
あくといへば(新古)……………下 二五
あけがたき(新古)……………下 二五
あけくらし(後)……………上 二五
あけくれの(拾)……………上 二五
あけくれば(新古)……………下 二五
あけてたば(古)……………上 二五
あけてだに(後)……………上 二五
あけながら(後)……………上 二五

あけぬとて……………上 二五
—いまはのこゝろ(古)……………上 二五
—かへるみちには(古)……………上 二五
—のべよりやまへ(新古)……………下 二五
あけぬとも(千)……………下 二五
あけぬなり(後拾)……………上 二五
あけぬよの(後拾)……………上 二五
あけぬるか……………上 二五
—かはせのきりの(後拾)……………上 二五
—ころもてさむし(新古)……………下 二五
あけぬれど(新古)……………下 二五
あけぬれば(後拾)……………上 二五
あけはてば(後拾)……………上 二五
あけばまた(新古)……………下 二五
あけばまづ(後拾)……………上 二五
あけぼのや(新古)……………下 二五
あけやらぬ(新古)……………下 二五
あさがすみ(新古)……………下 二五
あさがほを……………上 二五
—なにはかなしと(拾)……………上 二五
—なにはかなしと(拾抄)……………上 二五
あさからぬ……………上 二五
—こゝろぞみゆる(新古)……………下 二五
—ちぎりむすべる(拾)……………上 二五
あさきせを(後拾)……………上 二五
あさきりに(新古)……………下 二五
あさぎりや(新古)……………下 二五
あさくら……………上 二五
—こゑこそそらに(初金)……………下 二五
—こゑこそそらに(二金)……………下 二五
あさくらや(新古)……………下 二五
あさことに……………上 二五
—おくつゆそでに(後)……………上 二五

—こゑもかはらず(二金)……………下 二五
—つゆはおけども(後)……………上 二五
—はなのたもとに(初金)……………下 二五
—はらふちりだに(拾)……………上 二五
—はらふちりだに(後拾)……………上 二五
—みぎはのこほり(新古)……………下 二五
—みしみやちのちの(後)……………上 二五
—われはくやどの(拾)……………上 二五
—われはくやどの(拾抄)……………上 二五
あさこの……………上 二五
—あかみのみづに(新古)……………下 二五
—かゞみのかげに(金)……………下 二五
—かゞみのかげに(初金)……………下 二五
—かゞみのかげに(二金)……………下 二五
—かゞみのかげに(三金)……………下 二五
あさごほり……………上 二五
—とくるまもなき(拾)……………上 二五
—とくるまもなき(拾抄)……………上 二五
あさしてふ(後)……………上 二五
あさおふる(新古)……………下 二五
あさちはら……………上 二五
—あるじなきやどの(拾抄)……………上 二五
—あれたるやどは(後拾)……………上 二五
—たままくづの(後拾)……………上 二五
—ぬしなきやどの(拾)……………上 二五
—はかなくおきし(新古)……………下 二五
—はずゑにむすぶ(千)……………下 二五
あさちふに……………上 二五
—あれにけれども(後拾)……………上 二五
—けさおくつゆの(詞)……………下 二五
あさちふの……………上 二五
—あきのゆふぐれ(後拾)……………上 二五
—つつゆくもあるか(千)……………下 二五

—をのゝしのはら(古)……………上 二五
—をのゝしのはら(後)……………上 二五
あさちふや(新古)……………下 二五
あさちふを(新古)……………下 二五
あさつゆを……………上 二五
—おきつるそらも(新古)……………下 二五
—おくてのいなば(古)……………上 二五
—をのかやらはら(新古)……………下 二五
あさつゆを……………上 二五
—ひたけてみれば(千)……………下 二五
—わけそぼちつゝ(古)……………上 二五
あさではず(千)……………下 二五
あさどあけて……………上 二五
—ながめやすらん(後)……………上 二五
—ながめやすらん(拾)……………上 二五
—はるのこずゑの(金)……………下 二五
—はるのこずゑの(二金)……………下 二五
—はるのこずゑの(三金)……………下 二五
—みるぞさびしき(千)……………下 二五
あさなあさな……………上 二五
—おきつゝみれば(後拾)……………上 二五
—けつればともる(拾)……………上 二五
—しかのしがらむ(詞)……………下 二五
—たつかはぎりの(古)……………上 二五
—つつおもげなる(詞)……………下 二五
—まがきのきくの(千)……………下 二五
あさなけに……………上 二五
—みるべききみと(古)……………上 二五
—よのうきことを(後)……………上 二五
あさねがみ……………上 二五
—たがたまくらに(金)……………下 二五
—たがたまくらに(二金)……………下 二五

―みだれてこひぞ(後拾)……上 廿五
―われはけつらじ(拾)……上 廿五
―われはけつらじ(拾抄)……上 廿六
あさひかげ(新古)……下 廿六
あさひさす(新古)……下 廿六
あさひとも
―つきともわかず(金)……下 廿五
―つきともわかず(二金)……下 廿五
あさほらけ
―ありあけのつきと(古)……上 廿五
―うちのかはぎり(千)……下 廿五
―おきつるしもの(新古)……下 廿六
―したゆくみづは(後)……上 廿六
―ひぐらしのこゑ(拾)……上 廿七
―ひぐらしのこゑ(拾抄)……上 廿七
―ゆきふるそらを(後拾)……上 廿七
―をぎのうはゞの(新古)……下 廿七
あさまし(二金)……下 廿五
あさましや
―あふせもしらぬ(金)……下 廿六
―あふせもしらぬ(二金)……下 廿六
―おさふそでの(千)……下 廿六
―きみにきすべき(詞)……下 廿六
―このしたかげの(拾)……上 廿六
―こはなにごとの(金)……下 廿六
―こはなにごとの(二金)……下 廿六
―さのみはいかに(千)……下 廿六
―つるぎのえだの(金)……下 廿六
―つるぎのえだの(二金)……下 廿六
―つるぎのえだの(三金)……下 廿六
―なだかきたえる(金)……下 廿六
―なだかきたえる(二金)……下 廿六
―なみだにうかふ(金)……下 廿六

―なみだにうかふ(二金)……下 廿六
―みしかだに(金)……上 廿七
―みしはゆめかにも(後拾)……上 廿七
―みしふるさとの(金)……下 廿七
―みしふるさとの(初金)……下 廿七
―みしふるさとの(二金)……下 廿七
あさまだき
―あらしのやまの(拾)……上 廿七
―あらしのやまの(拾抄)……上 廿七
―おきてぞみつる(拾)……上 廿七
―おきてぞみつる(拾抄)……上 廿七
―かすみなこめす(詞)……下 廿七
―からろのおとの(金)……下 廿七
―からろのおとの(二金)……下 廿七
―きりふのをかに(二金)……下 廿七
―きりふのをかに(拾抄)……上 廿七
―きりふのをかに(拾抄)……上 廿七
―つゆわきつる(拾)……上 廿七
―つゆをさなから(千)……下 廿七
―ふきくるかぜに(金)……下 廿七
―ふきくるかぜに(初金)……下 廿七
―ふきくるかぜに(二金)……下 廿七
―ふきくるかぜに(三金)……下 廿七
―みりのにはに(千)……下 廿七
―やへさくきくの(後拾)……上 廿七
あさみこそ(古)……上 廿七
あさみどり
―いとよりかけて(古)……上 廿七
―かすめるそらの(金)……下 廿七
―かすめるそらの(初金)……下 廿七
―かすめるそらの(二金)……下 廿七
―かすめるそらの(三金)……下 廿七
―そめてみだれる(初金)……下 廿七
―のべのかすみの(後拾)……上 廿七

―のべのかすみは(拾)……上 廿七
―のべのかすみは(拾抄)……上 廿七
―はなもひとつに(新古)……下 廿七
―ふかくもあらぬ(新古)……下 廿七
―みだれてなびく(後拾)……上 廿七
―あさりする(後)……上 廿七
―あさりする(千)……下 廿七
あさゆふに
―おもふこゝろは(後拾)……上 廿七
―はなまつころは(千)……下 廿七
―みるめをかつく(千)……下 廿七
―あしがきに(二金)……下 廿七
―あしがきの
―すきなくかゝる(金)……下 廿七
―そとはみれど(金)……下 廿七
―はかとはみれど(初金)……下 廿七
―はかとはみれど(二金)……下 廿七
―あしがもの
―さわぐいりえの(古)……上 廿七
―さわぐいりえの(新古)……下 廿七
―すだくいりえの(千)……下 廿七
―はかせになびく(新古)……下 廿七
―あしからじ
―とてこそひとに(拾抄)……上 廿七
―よからんとてぞ(拾)……上 廿七
―あしがらの(後)……上 廿七
―あしがらの(詞)……上 廿七
―あしぎぬは(拾)……上 廿七
―あしそよぐ(新古)……下 廿七
―あしたづに(千)……下 廿七
―あしたづの
―かすみをわけて(千)……下 廿七
―くもちまよひし(千)……下 廿七

―くもるにかゝる(後)……上 廿七
―さきはべにとしは(後)……上 廿七
―たてるかはべを(古)……上 廿七
―ひとりおくれ(古)……上 廿七
―おしてるや(古)……上 廿七
―あしねはひ
―かつみもしげき(金)……下 廿七
―かつみもしげき(初金)……下 廿七
―かつみもしげき(三金)……下 廿七
―あしねはふ
―うきはうへこそ(拾)……上 廿七
―うきはうへこそ(拾抄)……上 廿七
―みづのうへとぞ(金)……下 廿七
―みづのうへとぞ(二金)……下 廿七
―みづのうへとぞ(三金)……下 廿七
―あしのうらの(後)……上 廿七
―あしのねの(後拾)……上 廿七
―あしのはに
―かくれてすみし(拾)……上 廿七
―かくれてすみし(拾抄)……上 廿七
―あしのはを(新古)……下 廿七
―あしのやの
―かりそめふしは(千)……下 廿七
―こやのわたりに(後拾)……上 廿七
―しづはたおびの(新古)……下 廿七
―しづはたおびの(新古)……下 廿七
―あしきの
―かづらきやまに(拾)……上 廿七
―かなたこなたに(新古)……下 廿七
―やまあひにふれる(拾)……上 廿七
―やまあひにふれる(拾抄)……上 廿七
―やまかきくもり(拾)……上 廿七
―やまかきくもり(拾抄)……上 廿七

あすよりは
いとしぐれや(後拾)……上 五八
―しがのやまへの(新古)……下 五九
―よものやまべに(二金)……下 一五
―よものやまべに(三金)……下 二〇
―よものやまべの(金)……下 四
―よものやまべの(初金)……下 三五
あせにける(後拾)……上 八四
あだことの(新古)……下 七
あだしの、
―つゆふきみだる(金)……下 六
―つゆふきみだる(初金)……下 一三
―つゆふきみだる(二金)……下 一六
―つゆふきみだる(三金)……下 二〇
あだなりし
―ひとのこゝろに(金)……下 六
―ひとのこゝろに(二金)……下 一六
あだなりと
―あだにはいかゞ(拾)……上 五九
―あだにはいかゞ(拾抄)……上 五九
―おもひしかども(新古)……下 七
―なにかそたてり(古)……上 五
―ひともどきくる(拾)……上 四
―われはみなくに(後)……上 三五
あだなりな
―とりのこほりに(拾)……上 四
―とりのこほりに(拾抄)……上 五
あだなれど
―さくらのみこそ(拾)……上 四
―さくらのみこそ(拾抄)……上 四
あだにかく(後拾)……上 七
あだにこそ(後)……上 三
あだにちる(新古)……下 五

あひみぬも(古)……………上 三六
あひみれば(古)……………上 三三
あひまなく(古)……………上 二五
あひみんと
いひわたりしは(千)……………下 四三
おもひしことぞ(千)……………下 四四
おもひなよりそ(千)……………下 四四
たのむればこそ(金)……………下 五五
たのむればこそ(二金)……………下 二六
たのむればこそ(三金)……………下 二六
あひもみず(後)……………上 三五
あふかもも(古)……………上 二五
あぶくまに(古)……………上 二四
あぶくまの(後)……………上 二六
あふことの
あけぬよながら(新古)……………下 二九
ありとしころし(千)……………下 四四
いつとなきには(後拾)……………上 二七
いまはかたの(三金)……………下 三〇
いまはかたみの(金)……………下 二七
いまはかたみの(二金)……………下 二五
いまはかたみの(三金)……………下 二七
いまははつかに(古)……………上 二七
かくたければ(千)……………下 四六
かくてやつひに(拾)……………上 四四
かたいとぞとは(後)……………上 三三
かたがひしたる(拾)……………上 二五
かたのにいまは(金)……………下 二七
かたのにいまは(二金)……………下 二七
かたのにいまは(三金)……………下 二七
かたのへとぞ(後)……………上 三六
かたふたがりて(後)……………上 三三
かたみのこゑの(後)……………上 二六

このしたつゆに(後)……………上 三九
 すぎまのつきに(詞)……………下 三九
 せきうちこゆる(後拾)……………上 四〇
 せきしまさしき(古)……………上 四〇
 せきとこゆと(後拾)……………上 四〇
 せきとはいへど(後拾)……………上 四〇
 せきともるゝ(後)……………上 四一
 せきにこゝろは(後拾)……………上 四一
 せきにながるゝ(古)……………上 四一
 せきにわがやと(新古)……………下 四一
 せきのあなたも(後拾)……………上 四一
 せきのいはかど(拾)……………上 四二
 せきのいはかど(拾抄)……………上 四二
 せきのしみづに(拾)……………上 四二
 せきのしみづに(拾抄)……………上 四二
 せきのしみつや(後拾)……………下 四二
 せきのすぎむら(後拾)……………上 四三
 せきをやはるも(後拾)……………上 四三
 なをもたのまじ(後拾)……………上 四三
 なをわすれに(千)……………下 四四
 やまほとゝぎす(千)……………下 四六
 ゆふつげどりに(古)……………上 四七
 ゆふつげどりに(古)……………上 四七
 ゆふつげになく(後)……………上 四七
 あふさかは(後拾)……………上 四七
 あふさかや(新古)……………下 四七
 あふさか(拾)……………上 四七
 あふさく(新古)……………下 四八
 あふとだに(後)……………上 四八
 あふとみし……………上 四八
 ゆめにならひて(後)……………上 四八

—そのよのゆめの(千)……下 四四	—ありといふなる(三金)……下 三七	—たまはしいそぎ(詞)……下 二五
あふとみて	あふみにぞ(一金)……下 一三	—とほきわたりに(拾)……上 四四
—うつゝのかひは(金)……下 一五	あふみのや	—とわたるふねの(後拾)……上 七五
—うつゝのかひは(二金)……下 二五	—かゞみのやまを(古)……上 一三	—とをきわたりは(後)……上 三三
—ことぞともなく(新古)……下 三三	—さかたのいねを(新古)……下 三六	—ながれてこひは(後)……上 三三
あふならぬ(千)……下 四四	あふみより(古)……上 一八	—ながれてこふる(後)……上 三三
あふばかり(後)……上 四四	あふよとは(詞)……下 二五	—なはしるみづに(金)……上 三〇
あふひくさ(千)……下 三〇	あまくだる	—なはしるみづに(二金)……下 三三
あふまでと(後拾)……上 三三	—あらひとがみの(拾)……上 三三	—なはしろみづに(三金)……下 三三
あふまでの	—あらひとがみの(拾抄)……上 四四	—のちのけふだに(拾)……上 七六
—いのちもがなと(新古)……下 四〇	あまぐもに(後)……上 二六	—のちのけふだに(後拾)……上 四四
—かたみとてこそ(古)……上 三〇	あまぐもの	—ふゆはこほりに(後)……上 三三
—かたみもわれは(古)……上 三〇	—うきたること(後)……上 三六	—みづまざるし(後)……上 三三
—みるめかるべき(新古)……下 四六	—かへしのかぜの(金)……下 二七	—もみちをはしに(古)……上 三三
あふまでは	—かへしのかぜの(三金)……下 二七	—よこぎるくもや(詞)……下 二五
—おもひもよらず(金)……下 一五	—かへるばかりの(後拾)……上 二七	—わかれにむねの(初金)……下 二七
—おもひもよらず(二金)……下 一五	—はるゝよもなく(後)……上 三三	—わかれにむねの(二金)……下 一五
—おもひもよらず(三金)……下 二五	—やへぐもがくれ(拾)……上 三六	—わかれにむねの(三金)……下 一五
あふまでや(後拾)……上 四〇	—よそにもひとの(古)……上 三三	—わたらんことも(後)……上 三三
あふみちを(後)……上 三〇	あまさる(新古)……下 四四	あまのかる
あふみてふ	あまたゝび(千)……下 四四	—みるめをなみに(新古)……下 四六
—かたのしるべも(後)……上 三八	あまたには	—もにすむむしの(古)……上 一三
—なはたかしまに(金)……下 二七	—ぬひかさねゝど(拾)……上 四六	—もにすむむしの(拾)……上 三三
—なはたかしまに(二金)……下 一五	—ぬひかさねゝど(拾抄)……上 四六	あまのすむ
—なはたかしまに(三金)……下 二六	あまたみし	—うらこぐふねの(後)……上 三三
あふみなる	—とよのみそぎの(拾)……上 三三	—さとのしるべに(古)……上 一三
—いやたかやまの(拾)……上 三三	—とよのみそぎの(拾抄)……上 三七	あまのとを
—うちでのはまの(拾)……上 三三	あまつかせ	—あけぬあけぬと(後)……上 一六
—うちでのはまの(拾抄)……上 四三	—くものかよひち(古)……上 四六	—おしあけがたの(新古)……下 七五
あふみにか	—ふけるのうらに(新古)……下 三三	—おしあけがたの(新古)……下 七五
—ありといふなる(後拾)……上 三三	—ゆきふきはらふ(詞)……下 二五	あまのはら
—ありといふなる(金)……下 一六	あまつそら	—あかねさしいづる(新古)……下 七五

一わがみのうきを(三金)……下 五五
 あやめにも
 一あらぬまこもを(金)……下 六〇
 一あらぬまこもを(二金)……下 二七
 一あらぬまこもを(三金)……下 三三
 あらいその
 一いはにくだくる(千)……下 四四
 一ほかゆくなみの(拾)……上 五九
 あらかりし
 一かせののちより(金)……下 六〇
 一かせののちより(二金)……下 二七
 一かせののちより(三金)……下 三二
 一なみのころは(後)……上 三〇
 あらくふく(新古)……下 六六
 あらざらん
 一このよのほかの(後拾)……上 七九
 一のちしのべとや(新古)……下 六四
 あらしふく
 一きしのやなぎの(新古)……下 五五
 一しがのやまへの(千)……下 三三
 一ひらのたかねの(千)……下 三六
 一まくずがやまに(新古)……下 五六
 一みむろのやまの(後拾)……上 六六
 一みれのもみちの(新古)……下 七六
 一よはのかはなみ(二金)……下 二〇
 あらしをや
 一はもりのかみも(金)……下 五五
 一はもりのかみも(二金)……下 一五
 あらたもの
 一としこえくらし(後)……上 四二
 一としたちかへる(拾)……上 四〇
 一としたちかへる(拾抄)……上 六三
 一としにまかせて(新古)……下 六六